

奥多摩都民の森における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

◎ 宿泊施設における対策

当施設では、以下のとおり新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行いますが、トイレ、洗面所、浴室等は共用となりますので、予めご承知おきください。

〔宿泊される皆様へのお願い〕

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、次の点にご協力をお願いいたします。

- 1 体調がすぐれない方のご宿泊はご遠慮ください。
 - ・ 37.5度以上の発熱、または平熱より1度以上高い場合
 - ・ 息苦しさ、強いだるさがある場合
 - ・ 咳やのどの痛みなどの症状がある場合
- 2 受付時に、非接触式体温計にて検温させていただきますので、ご協力をお願いいたします。（発熱がある方は施設のご利用をお断りする場合がございます。）
- 3 館内で手指の消毒やこまめな手洗い、うがいをお願いします。
- 4 他の宿泊者との距離を十分に確保してください。
- 5 空気清浄機（加湿機能付き）が設置してありますので、ご利用をお願いします。
- 6 一定時間ごとに、客室の窓を開けての換気をお願いします。
- 7 東京版新型コロナ見守りサービスのご利用、「TOKYO ワクションアプリ」の登録をお願いします。

※ マスクの着用に関しましては個人の判断となりますが、状況により着用をお願いする場合がありますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

〔主な感染拡大防止対策〕

「三密」を避けて、感染防止に努めるため、主に以下の対策を行います。

- 1 玄関及び施設内に手指消毒用の消毒液を設置する。
- 2 館内用スリッパを定期的に消毒する。
- 3 カウンター窓口にビニールカーテンを設置する。
- 4 スタッフと宿泊客及び宿泊客同士の接触をできるだけ避け、対人距離（できるだけ2mを目安に（最低1m））を確保する。
- 5 ロビー、浴室、食堂等多くの宿泊客が同時に利用する場所での対策を徹底する。
- 6 施設及び客室の定期的な消毒及び換気を行う。
- 7 スタッフは毎日、体温測定及び健康チェックを実施する。

- 8 食堂はできる限りテーブルの間隔を広げ、アクリル板を設置する。
- 9 送迎バスは換気をして運行する。
- 10 客室の布団等一式は、宿泊者人数分を押入から出しておき、宿泊者が押入内の布団等に触れないよう対処する。

※ 奥多摩都民の森スタッフにつきましては、感染防止対策の観点から引き続きマスクを着用させていただきますので、ご承知おきください。